

小動物安楽死装置 (SmartBox 自動安楽死システム)

1. 概要

マウス、ラットを飼育ケージに収納したままアクリル製チェンバーに収納し、自動的に炭酸ガスを流し込み、自動で停止し一定時間停留させ安楽死を完了する。その後、吸引ファンで炭酸ガスは、自動的に排出される。(約 20 分)

スタートボタン 1 つで安楽死の一連の流れを全て自動で行うことが可能であり、使用者はその間、フリーとなり、他の仕事の実施が可能。

米国獣医学協会の安楽死ガイドラインに沿ったシステムである。

2. 特性

- ・ EUTHANEX Corporation 製
- ・ ミニ制御器付き 80 L の透明のアクリルボックス
(6-8 匹のマウスの飼育ケージ 4 つを収納可能)、
- ・ CO₂ 排出装置、ヒーター付き CO₂ レギュレータのセット

3. 設置場所

粒子線腫瘍学第 2 実験室

4. 提出書類

- ・ 特になし
- ・ 使用後は、使用者、安楽死マウス、ラット匹数について、ポンベに架けてあるノートに記載が必要。

5. 装置担当者、連絡先

鈴木 実 (2390)

